

## 12月22日(日) 第3日目 A会場

9:00~10:00 学会企画シンポジウム

### 学会企画シンポジウム 私たちの病院・クリニックのチーム医療披露

座長・パネリスト：中原 剛士（九州大学）

谷崎 英昭（関西医科大学）

片岡 葉子（大阪はびきの医療センター）

田中 暁生（広島大学）

パネリスト：矢上 晶子（藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科）

鷺尾 健（神戸市立西神戸医療センター）

学会 SY-1 チーム医療によるニキビ治療センター

水谷はづき（明和病院看護部）ほか

学会 SY-2 チームで支え合う最良の医療提供をめざして

佐藤栄美子（埼玉医科大学総合医療センター看護部）ほか

学会 SY-3 藤田医科大学総合アレルギーセンター/総合アレルギー科におけるアレルギー診療の実際

久野 千枝（藤田医科大学先端アレルギー免疫共同研究講座）ほか

10:10~12:10 スポンサーシンポジウム

### スポンサーシンポジウム 2 皮膚 Type2 炎症疾患の新潮流 ～アレルギーの世界を考える～

座長：片山 一郎（中津皮膚科クリニック/大阪大学名誉教授）

戸倉 新樹（中東遠総合医療センター）

SSY2-1 Overview

茂呂 和世（大阪大学生体防御学/理科学研究所生命医科学研究センター  
自然免疫システム研究チーム）

SSY2-1 皮膚自然リンパ球による恒常性維持とアレルギー性炎症

小林 哲郎（理化学研究所生命医科学研究センター自然免疫システム研究チーム）

SSY2-2 Overview

椛島 健治（京都大学）

SSY2-2 アトピー性皮膚炎とタイプ2 サイトカイン：炎症，痒み，バリア

本田 哲也（浜松医科大学）

ディスカッション 10年後の皮膚アレルギー疾患治療を考える

ファシリテーター：片山 一郎

ディスカッサント：椛島 健治

茂呂 和世

共催：サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社

12:20~13:20 ランチョンセミナー

**ランチョンセミナー 5 アトピー性皮膚炎患者の疾病負荷に対し、  
目指すべき治療 Goal とは！**

座長：菅谷 誠 (国際医療福祉大学)

中村晃一郎 (埼玉医科大学)

LS5-1 アトピー性皮膚炎におけるサイバインコ\*の治療メカニズムと臨床応用

※適応症：既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎

福本 毅 (神戸大学)

LS5-2 アトピー性皮膚炎患者と治療ゴールを共有するためには

田中 暁生 (広島大学)

共催：ファイザー株式会社

13:30~14:30 特別講演

**特別講演**

座長：藤本 学 (大阪大学)

SL サイトカインの観点から捉えた炎症性皮膚疾患の再定義

椋島 健治 (京都大学)

14:30~14:40 閉会の辞・次期会長挨拶

**閉会の辞・次期会長挨拶**

**12月22日(日) 第3日目 B会場**

9:00~10:00 教育講演

**教育講演 3**

座長：秋山 真志 (名古屋大学)

EL3 皮膚におけるサルコイド血管炎

陳 科榮 (目黒陳皮膚科クリニック 東京都品川区)

10:10~11:10 ミニシンポジウム

**ミニシンポジウム 1 湿疹と乾癬 両者の類似点・相違点を再考しよう**

座長：佐伯 秀久（日本医科大学）

山中 恵一（三重大学）

MSY1-1 乾癬とアトピー性皮膚炎

川内 康弘（東京医科大学茨城医療センター）

MSY1-2 乾癬と脂漏性皮膚炎

杉田 和成（佐賀大学）

MSY1-3 乾癬と貨幣状湿疹

山本美友貴（福島県立医科大学）ほか

11:15~12:15 ミニシンポジウム

**ミニシンポジウム 2 陽の当たらない疾患に目を向けよう**

座長：久保 亮治（神戸大学）

向井 秀樹（東邦大学医療センター大橋病院）

MSY2-1 臀部角化性苔癬化皮膚とその周辺

衛藤 光（聖路加国際病院）

MSY2-2 陽の当たらない疾患～感染症と皮膚炎のはざままで～

浅井 俊弥（浅井皮膚科クリニック 神奈川県横浜市）

MSY2-3 私が考える、もっと注目して欲しい疾患

山本 俊幸（福島県立医科大学）

12:20~13:20 ランチョンセミナー

**ランチョンセミナー 6 アトピー性皮膚炎治療 Up to Date**

座長：浅野 善英（東北大学）

波多野 豊（大分大学）

LS6-1 患者と医療者の視線を合わせるアトピー性皮膚炎診療

室田 浩之（長崎大学）

LS6-2 アトピー性皮膚炎における皮疹・かゆみ同時改善の臨床的意義

大塚 篤司（近畿大学）

共催：アッヴィ合同会社

## 12月22日(日) 第3日目 C会場

8:00~8:50 モーニングセミナー

### モーニングセミナー 2 覚えておきたい! 皮膚トラブルのメカニズムと治療

座長: 杉田 和成 (佐賀大学)

MS2-1 患者満足度を高める蕁麻疹診療

益田 浩司 (京都府立医科大学)

MS2-2 ガイドラインに基づいた慢性特発性蕁麻疹の治療について

伊藤 友章 (東京医科大学)

共催: 田辺三菱製薬株式会社/帝國製薬株式会社

9:00~10:00 ディスカッションシンポジウム

### ディスカッションシンポジウム 2 Ashy dermatosis と固定薬疹 ~私はこう考える

座長: 馬場 直子 (神奈川県立こども医療センター)

玉城善史郎 (埼玉県立小児医療センター)

DSY2-1 色素異常性固定紅斑 (Ashy dermatosis) と固定薬疹は仲間なのか~私の今の考え

花見 由華 (フラワー皮膚科クリニック 福島県二本松市)

DSY2-2 Ashy dermatosis

中條 聡美 (東京慈恵会医科大学)

DSY2-3 Ashy dermatosis を再考する

水川 良子 (杏林大学)

10:10~12:10 一般演題

### 一般演題 20 膠原病・血管炎~徹底討論

座長: 藤本 徳毅 (滋賀医科大学)

植田 郁子 (大阪大学)

沖山奈緒子 (東京科学大学)

小寺 雅也 (JCHO 中京病院)

神人 正寿 (和歌山県立医科大学)

松下 貴史 (金沢大学)

山口 由衣 (横浜市立大学)

茂木精一郎 (群馬大学)

119 全身性強皮症と Buerger 病の病態が混在していると考えられた指尖潰瘍の 1 例

伏田奈津美 (金沢大学) ほか

- 120 頸部に生じた Radiation-induced morphea の 1 例  
谷村美菜子 (滋賀医科大学) ほか
- 121 瘙癢を伴う Generalized Morphea の 1 例  
中塚 瑞記 (公立那賀病院) ほか
- 122 下腿腫脹を初発とした抗 NXP2 抗体陽性皮膚筋炎の 1 例  
田中 瑠奈 (横浜市立大学市民総合医療センター) ほか
- 123 当科で経験した抗 NXP-2 抗体陽性皮膚筋炎の臨床的特徴  
中森 美優 (大阪大学) ほか
- 124 抗 TIF1- $\gamma$  抗体陽性皮膚筋炎に併発した反応性穿孔性膠原線維症の 1 例  
田中 瀬奈 (東京科学大学) ほか
- 125 診断に苦慮した抗リン脂質抗体症候群の 1 例  
遠藤 雪恵 (群馬大学) ほか

12:20~13:20 ランチョンセミナー

**ランチョンセミナー 7 重症薬疹の診断とバイオマーカーの最新知識**

座長：阿部理一郎 (新潟大学)

森田 栄伸 (島根大学名誉教授)

- LS7-1 最新の診療ガイドラインからみる重症薬疹の鑑別診断  
水川 良子 (杏林大学)
- LS7-2 薬剤性過敏症症候群の診断における TARC 検査の有用性  
浅田 秀夫 (奈良県立医科大学)

共催：シスメックス株式会社

**12月22日(日) 第3日目 D会場**

9:00~10:00 一般演題

**一般演題 21 ベーチェット病**

座長：中村晃一郎 (埼玉医科大学)

岩田 洋平 (藤田医科大学)

- 126 口腔内潰瘍, 眼瞼結膜潰瘍, 足関節炎および足底筋炎を呈し治療に難渋した小児 Behçet 病の 1 例  
馬場 裕子 (東京歯科大学市川総合病院) ほか
- 127 妊娠を契機に皮膚粘膜症状が増悪しベーチェット病と診断された 1 例  
佐藤 真由 (福島県立医科大学) ほか

- 128 急性汎発性膿疱性細菌疹を当初考えたベーチェット病の1例  
森 龍彦 (福島県立医科大学) ほか
- 129 当科において過去20年間に経験したベーチェット病：統計的観察からみえてくる患者層の推移  
草野美沙希 (福島県立医科大学) ほか
- 130 両下腿に硬結を伴う有痛性の紫斑を呈したBehçet病の1例  
石崎 莉子 (福島県立医科大学) ほか
- 131 IgA血管炎との鑑別が困難であったベーチェット病  
中村 剛大 (福島県立医科大学) ほか

10:05~10:55 一般演題

## 一般演題 22 食物アレルギー 1

座長：原田 晋 (はらだ皮膚科クリニック)  
堺 則康 (東京医科大学)

- 132 牛乳の摂取は日常的に可能であった、ミルクプロテイン飲料中の乳蛋白質によるアナフィラキシーショックの1例  
原田 晋 (はらだ皮膚科クリニック 兵庫県西宮市) ほか
- 133 インコ飼育歴がありアワの摂取でアナフィラキシーショックを呈した1例  
田中美菜穂 (横浜南共済病院) ほか
- 134 ハンノキ・シラカンバ花粉感作による、大豆製品、ニンジン、唐辛子のアナフィラキシーを繰り返し起こした花粉-食物アレルギー症候群の1例  
田中美菜穂 (横浜南共済病院) ほか
- 135 職業的な経皮感作により発症したと考えられた、ココナッツによるアナフィラキシーの1例  
川上 大輔 (昭和大学) ほか
- 136 モモ GRP 感作陽性果物アレルギー症例における IgE 抗体反応性の経時的変化  
二村 恭子 (藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科/藤田医科大学総合アレルギーセンター) ほか

11:00~11:50 一般演題

## 一般演題 23 食物アレルギー 2

座長：吉田 雄一 (鳥取大学)  
神崎 美玲 (東京医科大学茨城医療センター)

- 137 複合サプリメントに含まれる、ビタミン B6 による光線過敏型薬疹と考えた1例  
横山 祥子 (昭和大学) ほか

- 138 全身症状を伴った profilin allergy syndrome  
虎井僚太郎 (富山大学) ほか
- 139 特異的 IgE 抗体測定とプリックテストにより診断に至ったコチニール色素の即時型アレルギーの 2 例  
本間 雄介 (筑波大学) ほか
- 140 タマネギアレルギー 6 例の抗原解析と交差反応性に関する検討  
佐藤 奈由 (藤田医科大学先端アレルギー免疫共同研究講座/ホーユー株式会社総合研究所) ほか
- 141 ビールアレルギー 8 例の抗原解析と発症機序に関する検討  
川邊 智史 (藤田医科大学先端アレルギー免疫共同研究講座/ホーユー株式会社総合研究所) ほか

12:20~13:20 ランチオンセミナー

### ランチオンセミナー 8 New solution for leaving the limitation behind

座長：天野 博雄 (岩手医科大学)

乃村 俊史 (筑波大学)

- LS8-1 乾癬と IL-17 ファミリー  
渡邊 玲 (順天堂大学)
- LS8-2 炎症性皮膚疾患における課題とこれからの治療戦略  
橋川 恵子 (久留米大学)

共催：ユーシービージャパン株式会社

13:30~15:40 第10回重症薬疹診療拠点病院認定に係る講習会

### 第10回重症薬疹診療拠点病院認定に係る講習会

- 挨拶  
阿部理一郎 (新潟大学)
- SJS 患者会講演会  
依田 澄子
- SJS/TEN 診療の最新アップデート  
渡邊 裕子 (横浜市立大学)
- 抗がん剤による薬疹・皮膚障害アップデート  
藤山 幹子 (四国がんセンター)
- DIHS アップデート  
西村 友紀 (奈良県立医科大学)

6 医薬品副作用被害救済制度—その重要性と皮膚科医の役割—

水川 良子 (杏林大学)

12月22日(日) 第3日目 E会場

9:00~11:00 第36回パッチテスト・プリックテスト2024 福島 ハンズオンセミナー

第36回パッチテスト・プリックテスト2024 福島 ハンズオンセミナー  
パッチテスト・プリックテスト ハンズオンセミナー

オープニングリマークス

金澤 伸雄 (兵庫医科大学)

第1部：講義

座長：矢上 晶子 (藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科)

伊藤 崇 (東邦大学医療センター大森病院)

1 医療機器における皮膚障害事例解析2024

河上 強志 (国立医薬品食品衛生研究所生活衛生化学部第四室)

2 日用品・家庭用品における皮膚障害事例提示

ディスカッサント：佐々木和実 (独立行政法人製品評価技術基盤機構)

1 メガネの先セルの新しいアレルギー

宮澤 仁 (西さっぽろ皮膚科・アレルギー科 北海道札幌市)

2 靴とサンダルなど

鈴木加余子 (藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科)

3 塩化ビニール手袋・キーパーグローブなど

伊藤 明子 (ながたクリニック 新潟県新潟市)

3 NITEでの分析の振り返り～皮膚障害事例解析から見てきた課題と今後の展望～

佐々木和実 (独立行政法人製品評価技術基盤機構)

第2部：実技

座長：伊藤 明子 (ながたクリニック 新潟県新潟市)

峠岡 理沙 (京都府立医科大学)

1 パッチテストの様々なデバイスを試してみよう。

2 パッチテスト、プリックテストにおける疑問点を語り合う。

修了証授与

金澤 伸雄（兵庫医科大学）

クロージングリマークス

矢上 晶子（藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科）

※本セミナーは、日本皮膚免疫アレルギー学会共催のハンズオンセミナーですので、実習に参加された先生には同学会より修了証が授与されます。

共催：一般社団法人日本皮膚免疫アレルギー学会，佐藤製薬株式会社，  
鳥居薬品株式会社，株式会社スマートプラクティスジャパン

11：10～12：10 職業アレルギー専門部会講演

**職業アレルギー専門部会講演 社会的背景から考える職業性皮膚アレルギー  
～しごとのかぶれにどう向き合うべきか**

座長：高山かおる（済生会川口総合病院）

**職業 1 職業性アレルギーの現状と課題**

佐々木奈津子（産業医科大学）

**職業 2 臨床医の視点から見た職業性皮膚アレルギーの問題点**

鷺尾 健（神戸市立西神戸医療センター）

**職業 3 産業医の視点から考察する職業性皮膚疾患の管理と予防**

澤田 雄宇（産業医科大学）